

# 日本地方財政学会第28回大会のご案内と報告募集

## 1. 第28回大会について

開催日：2020年6月6日（土）～7日（日）  
会場：福岡大学（福岡県福岡市城南区七隈八丁目19-1）  
アクセス：<https://www.fukuoka-u.ac.jp/help/map/>  
大会参加費：事前料金2,000円、当日料金3,000円

## 2. 第28回大会の報告に関する主な日程

日程	重要事項
2019年12月24日（火）	報告申込受付開始
2020年1月27日（月）	報告予定者入会申込締め切り（郵送必着）
2020年2月17日（月）	報告申込締め切り <b>※18:00 必着</b>
2020年3月中旬	プログラム確定
2020年4月2日（木）	大会参加申込受付開始
2020年4月20日（月）	報告要旨アップロード締め切り <b>※17:00 必着</b>
2020年5月18日（月）	報告論文（フルペーパー）アップロード締め切り <b>※17:00 必着</b>
	座長、討論者への報告論文（フルペーパー）提出締め切り
2020年5月25日（月）	大会参加締め切り <b>※17:00 必着</b>

## 3. 報告申込方法と受付期間

報告の申込みはオンラインのみで受け付けます。下記システムにて、期日までに申してください。

大会発表申込システム <https://service.gakkai.ne.jp/society-member/auth/public/JILF>  
報告申込期間 **2019年12月24日（火）～2020年2月17日（月）18:00**

- ・ 申込を行う場合には、各会員に割り振られたIDとパスワードでログインした後、指示に従って報告申込に必要な事項を入力してください。同じ画面で30分以上経つとセキュリティ上操作ができなくなります。
- ・ ID・パスワードが不明な方は、同システムの「ログインできない方はこちら」より再取得していただくか、または日本地方財政学会事務局へ直接問い合わせてください。  
日本地方財政学会事務局：g017jilf-mng@ml.gakkai.ne.jp

## 4. 報告に関する注意事項

原則として、同一会員の報告は一般報告・共同発表をあわせて1人1件とします。  
ただし、共同発表で口頭発表者でない場合には、そのほかに一般報告1件を申し込むことができます。

### (1) 一般報告

- ・ 報告論題は原則自由です。ただし、共通するテーマでの報告が複数ある場合にはプログラム委員会で共通論題としてプログラムを編成する場合があります。
- ・ 一般報告に応募する会員は、下記の(a)から(d)の内容を「大会発表申込システム」に期日までに登録してください。

#### (a) 報告論題

毎年、報告論題が報告申込時から変更されるケースが見受けられます。プログラム委員会は報告申込時の報告論題に基づいて大会プログラムを作成します。報告申込時の報告論題が大会プログラムに掲載されますので、**申込後に報告論題を変更することがないように注意してください。**

- (b) 論文発表者氏名（発表者全員が日本地方財政学会員であることが必要です。大会時に異動されていることがお決まりの方は、新ご所属先名でのご登録をお願いいたします。）
- (c) 希望討論者2名（討論者は日本地方財政学会員に限りません。）
- (d) 200字程度の要旨

## (2) 企画セッション

企画セッションに応募される場合は、以下の点にご留意ください。

- ・ 企画セッションでは、企画責任者が3～4 報告分の報告者と座長・討論者の調整を事前に行ってください。その後、「大会発表申込システム」より①「セッションのねらい」②「構成（各報告の論題、座長、報告者、討論者の氏名）」③「関係者全員の連絡先・メールアドレス」を入力してください。
  - ※ 討論者が会員であることを事前に確認してください。
  - ※ 企画セッションの申込は企画者が代表して申込みを行ってください。
  - ※ 企画セッション確定後の報告要旨や報告論文の登録は各報告者で行ってください。
- ・ 大会プログラムの構成などの観点から、プログラム委員会の審議によって、企画セッションをお断りする場合があります。その場合、企画セッション内の各報告は、分科会における一般報告と同様の取り扱いをさせていただきます。

## (3) 非会員の報告申込・共同発表について

### ①非会員の報告について

- ・ 非会員による報告、あるいは共同発表はできません。日本地方財政学会に入会していただく必要がありますので、下記の手順で入会申込・報告申込を行ってください。

### ②入会申込手続き【重要】

- ・ 報告を希望する場合の入会手続きは、下記の通りです。ただし、仮審査の後、修正を依頼する場合がありますので、早目の入会手続きをお願いします。

ステップ 1：日本地方財政学会ホームページから「入会申込書」を入手のうえ、必要事項と推薦者の直筆の署名、捺印および推薦文が記入されたものを、**2020年1月27日（月）必着**で学会事務局に郵送してください。

ステップ 2：仮審査後に、学会事務局から仮会員承認の案内と2019年度分の会費振り込みの案内を発送します。会費の入金が確認された後に「仮会員IDとパスワード」を送付します。

ステップ 3：「仮会員IDとパスワード」を使って、「大会発表申込システム」にアクセスして報告申込を行ってください。

- ・ 入会申込締め切り期限後の受付はしませんのでご注意ください。
- ・ なお、「仮審査の結果」の送付、報告の受理等は、学会常任理事会及び大会プログラム委員会が決定しますので、希望に添えない場合もあることをご留意ください。

## (4) 報告申込後の留意点

### ①各報告の分科会への割り振り

- ・ 報告論題と概要に基づき、プログラム委員会で審査のうえ、各報告の分科会への割り振りを行います。不明な点がある場合には、プログラム委員会から問い合わせがありますのでご協力をお願いします。

### ②予定討論者の決定

- ・ 予定討論者は、報告者からの希望を考慮しながら、大会プログラム委員会が決定します。諸事情により、報告者の希望に添えない場合があります。あらかじめご了承ください。

### ③共同発表者

- ・ 共同発表者として氏名を記載できるのは、会員に限定されています。**非会員の方が、共同発表者として連名を希望する場合は、事前の入会申込が必要です。**また、非会員との共同研究の成果を報告する場合、プログ

ラム、報告要旨等には共同研究者の名前を記載することができません。報告要旨の脚注等で共同研究の成果であることを明記してください。

**(5) 注意事項**

**①会費納付状況の確認について**

・前年度の会費未納の会員は、発表申込システムをご利用いただけませんので、報告申込の際は下記 URL にて、ご自身の会費納付状況をご確認ください。

会員情報管理システム <https://service.gakkai.ne.jp/society-member/mypage/JILF>

**②プログラム確定後の報告取下げについて**

・原則として、プログラム確定後の報告取下げは認められておりませんのでご注意ください。万が一、特段の理由もなく報告を取り下げた会員は、次年度開催する大会で報告できる権利（単独・共同報告者とも）を喪失することになりますのでご注意ください。

**5. 報告要旨原稿・報告論文（フルペーパー）の提出【重要】**

**(1) 報告要旨原稿**

**①所属、名前、報告論題等の確認**

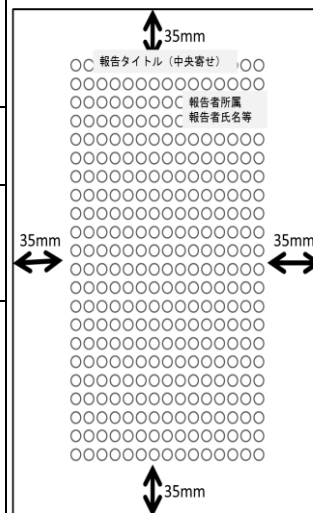
・プログラムは確定した後にメールにて送付します。座長、討論者をご確認ください。また、所属、名前、報告論題等を確認いただき、漢字、所属先等の変更・修正がある場合は、大会事務局 (taikai.jilf@ml.gakkai.ne.jp) までお問い合わせください。

**②ファイルアップロード**

・報告者は、報告要旨原稿を以下の通り、「大会発表申込システム」からアップロードしてください。

1. サイズ	A4 判
2. 分量	一般報告 : 2 ページ厳守 企画セッション : セッション全体で報告者数×2 ページ厳守
3. レイアウト	右の【報告要旨レイアウト】の通り、余白は天地左右すべて 35 mm。1 ページの字数・行数は 37 行×40 字、文字のサイズは 10.5 ポイント。フォントは原則 MS 明朝。ただし、英文の場合には、37 行、10.5 ポイントとして、フォントは任意。
4. ファイル形式	PDF ファイル。 (PDF ファイルの作成ができない場合には、ご相談ください)
5. 提出期限	4月20日(月)17:00必着 ※期日に遅れた場合には、どのような事情であっても報告要旨システムに掲載できません。締め切りを厳守してください。
6. 提出先・方法	「大会発表申込システム」より提出してください。 (後日、報告予定者には投稿受付に関する連絡をします。) <a href="https://service.gakkai.ne.jp/society-member/auth/public/JILF">https://service.gakkai.ne.jp/society-member/auth/public/JILF</a> ※必ず「投稿原稿の追加」を押してファイルをセットしてからアップロードしてください。完了後、自動返信メールが届きます。正常にアップロードが完了した場合、メール本文中の「投稿済原稿」にアップロードされたファイル名が表示されます。

【報告要旨レイアウト】



**(2) 報告論文（フルペーパー）の提出**

**①座長・討論者への論文提出**

・報告者は座長・討論者に事前に連絡を取ったうえで、報告論文（フルペーパー）を、**5月18日（月）までに**座長・討論者に提出して下さい。提出形式については、座長・討論者の指示に従ってください。

## ②閲覧システムへのアップロード

・報告論文の閲覧システムへのアップロードは、**5月18日（月）17:00までに**「大会発表申込システム」より行ってください。

※期日に遅れた場合は、システムに掲載できません。期限を厳守して下さい。

## 6. 大会予定スケジュール

■ 6月6日（土）		■ 6月7日（日）	
9:00～	受付開始	9:30～	受付開始
9:30～	理事会	10:00～12:00	分科会Ⅱ*
10:00～12:00	分科会Ⅰ* シンポジウムⅠ	12:00～13:00	昼食・理事会
12:00～13:20	昼食・理事会	13:10～15:10	分科会Ⅲ*
13:30～16:00	シンポジウムⅡ		
16:15～17:15	会員総会・佐藤賞授賞式		
18:30～20:30	懇親会（博多エクセルホテル東急）		

\*各報告：報告時間20分、討論者10分、リブライおよびその他質疑10分

## 7. その他注意事項

### (1) 大会費参加費について

日本地方財政学会では、前回の第27回大会(新潟大学)から大会参加費を徴収することになりました。今回の第28回大会(福岡大学)も、事前料金は2,000円、当日料金は会員・非会員を問わず3,000円です（事前料金は7-(3)の大会参加申込と同時に支払いいただきます）。なお、原則として、一度お支払いいただいた参加費等の返金はいたしかねます。

### (2) 宿泊について

大会実行委員会および大会事務局は宿泊の手配をいたしません。各自でご手配下さい。

### (3) 大会参加申込みについて

参加申込は後日案内します。報告申込者と連名者の方は参加申込の登録をお願いします。

### (4) メールアドレスご登録のお願い【重要】

大会情報についてはEメールでの配信を予定しております。「会員情報管理システム」にて、メールアドレスの登録をお願いします。（詳細は4-(5)「会員情報管理システム」をご参照ください。）

## 8. 委員会・事務局

### (1) プログラム委員会（50音順 敬称略、\*委員長）

栗林 隆（千葉商科大学）	篠原 正博（中央大学）	鈴木 将覚（専修大学）
高松 慶裕（静岡大学）	中澤 克佳（東洋大学）	西川 雅史（青山学院大学）
花井 清人（成城大学）	宮崎 毅（九州大学）	宮崎 雅人（埼玉大学）
持田 信樹（中央大学）	望月 正光（関東学院大学）*	山下 耕治（福岡大学）

### (2) 大会実行委員会（50音順 敬称略、\*委員長、\*\*事務局長）

大野 正久（熊本大学）	近藤 春生（西南学院大学）	宮本 昌典（福岡大学）
森田 薫夫（福岡大学）**	山下 耕治（福岡大学）*	

### (3) 大会運営についての問い合わせ

日本地方財政学会 第28回大会事務局 E-mail: taikai.jilf@ml.gakkai.ne.jp  
大会委員長 山下耕治 kojiyama@fukuoka-u.ac.jp  
事務局長 森田薫夫 shmorita@fukuoka-u.ac.jp

## 9. 参考情報：『日本地方財政学会研究叢書』第28号への投稿について

『日本地方財政学会研究叢書』編集委員会は、『研究叢書』第28号に掲載する研究論文を募集します。投稿資格をもつのは、第28回大会において研究報告を行った会員です。その研究報告をベースとして執筆した論文を投稿することができます。

- ① まず、「事前フルペーパー」及び「審査申込書」を「2020年6月3日（必着）」迄に、「Word ファイル」を添付して「g017jilf-editorial@ml.gakkai.ne.jp」へお送りください。  
[注意] これは、大会発表申込システム（閲覧システム）へのアップロードとは別の事項です。必ず上記アドレスに「事前フルペーパー」「審査申込書」をお送りください。
- ② 第28回大会終了後、「事前フルペーパー」を提出した会員のうち『研究叢書』第28号への掲載を希望される会員は、加筆修正後の「フルペーパー（最終版）」及び「審査申込書（最終版）」を「2020年6月30日（必着）」迄に、「g017jilf-editorial@ml.gakkai.ne.jp」へ「Word ファイル」を添付してお送りください。
- ③ 詳しい募集のお知らせ及び原稿執筆・提出要項は、『研究叢書』第27号に掲載しています。また、学会ウェブサイトにも載せる予定です。